

家庭学習について

学校では、子どもたちによりよい学習習慣を身につけさせるとともに、学習内容が定着するように授業などで日々努力しています。家庭でも基礎的な学力の定着と向上を図るために家庭学習を充実してください。家庭と学校がさらに連携を深め、より確かな学力を身につけましょう。

家庭学習の充実を図りましょう。

1 家庭学習の習慣や方法

(1) 家庭学習の習慣（家庭学習のポイント）

- ① 毎日必ず学習する。 → 家庭学習の習慣化
- ② テレビを見ながらしない。 → 集中力の向上
- ③ 机の上をきれいにし姿勢よく行う。 → 学習の効率化
- ④ 学習が終わったら、次の日の準備をする。 → 忘れ物の防止

(2) 発達段階による家庭学習

- 低学年 → 学校の宿題ができる。家庭でも学習しようという気持ちを持てる。
- 中学年 → 学校の宿題を確実にできる。宿題以外にも少しずつ自主学習ができる。
- 高学年 → 宿題が出なくとも基本の学習ができる。興味や必要性のある自主学習ができる。

(3) 家庭学習の時間のめやす

学年×10分（3年生ならば、3×10＝30分）

(4) 家庭学習の方法

	国語	算数	社会・理科・総合
	○漢字練習 ○漢字ドリル ○意味調べ ○日記 ○教科書の音読・視写 ○漢字調べ（部首・書き順） ○テストやプリントの問題をもう一度解く	○計算練習 ○計算ドリル ○スキルアップドリル ○教科書の問題 ○百マス計算 ○テストやプリントの問題をもう一度解く	○学習したことに関係のあることを資料集やインターネットなどで調べる。 ○授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる。 ○学習の予習（教科書を見る）
日常生活	○読書をしましょう。 ○不思議に思ったことなどをインターネット等で調べてみましょう。 ○国語辞典、漢字辞典、その他の図鑑を身近において調べましょう。 ○日本地図、世界地図、地球儀を身近において調べましょう。 ○新聞や広告に目を通してみましょう。 ○自然や生き物とふれ合い、観察してみましょう。 ○詩や歌の暗唱をしましょう。		

2 家庭学習における保護者の役割

(1) 学習時間の確保を！

塾、習い事、スポーツなど、子どもたちもいろいろと忙しいと思いますが、短い時間でも、「必ず机に向かう」習慣を身につけさせましょう。「何時から何時まで勉強する」ということを、家庭でよく話し合っ、無理のないように学習時間の設定をして下さい。

(2) 学ぶための環境づくりを！

テレビをつけながら学習しても、効果は上がりません。お子さんが落ち着いた学習環境でできるよう、各家庭で工夫したり、家族みんなで話し合ったりして下さい。

(3) 学校との連携を！

お子さんの学習の様子で、気になることがありましたら担任と相談しましょう。

(4) 見届け・励まし、そして一緒に！

子どもが学習したことにできるだけ目を通し、声をかけて下さい。ほめたり励ましたりしてやることで、お子さんはどんどんやる気を出します。学習したことに、コメントを書いてあげたり、ごほうびシールを貼ったりするなど、見届けをお願いします。

また、学習の様子を把握しながら、親子あるいはご家族でできるだけ一緒に取り組んで下さい。

《学習の基礎は規則正しい生活から》

- **早寝早起きをする。**
- **朝ご飯を食べる。**
- **テレビやゲームをする時間を話し合っ決めて。**
- **自分で学習準備をする。**